

特集・モデルコース作成 ルールについて

山形県観光物産協会 観光事業課

2023年8月17日

◆はじめに

いつも山形県公式観光サイト「やまがたへの旅」のご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

やまがたへの旅の編集ルールは、Googleのアルゴリズム変更をはじめとする状況の変化等によって、随時アップデートされます。

この書面もそれに伴い、アップデートしますが、細かいところ等は、編集担当より、記事ごとに直接のやり取りで、修正をお願いすることになりますので、あらかじめご了承ください。

※この「特集・モデルコース作成ルールについて」は、作成者様向けのものです。部外者等への共有はお控えください。

◆入稿できる記事種別

①特集記事：詳細はP4へ記載

②モデルコース記事：詳細はP6へ記載

※観光スポット、イベント情報につきましては、通常どおり、各市町村並びに観光協会さまで記事作成並びに掲載をお願いします。

※記事作成にあたっては、旅行者ニーズを鑑み、内容により、市町村をまたぐ特集・モデルコース作成をご検討ください。（単一地域のみでの特集・モデルコース作成を省くものではございません。）

※上記に関連し、作成いただいた内容が他のコンテンツと合わせて紹介した方が効果が高いと思われる場合、内容の変更等をお願いする場合がございます。

◆①特集記事

特集について、記事化する際は、Excelの「特集・モデルコースプラン表」の特集のシートへの記入をお願いします。

《該当する主なテーマ》

会期のあるイベントで同種の集合体（県内各市町村の花火大会のまとめ等）、同種の観光スポットの集合体、同種の食べ物の集合体、同地域でのグルメや観光スポットの集合体等）

※ご不明な点は記事作成前にご相談ください。

※今後、運用していくうえでルールの変更が生じる可能性があります。

【入稿要件】

- ・最低詳細記事数：3詳細記事
- ・掲載依頼日1ヶ月前までに入稿をお願いします。
- ・季節に合わせて入稿するのではなく、季節を先取りして入稿をお願いします。（春掲載希望のものであれば、冬に入稿）

※各記事には詳細の記載が必要です。

※ご自身で撮影した写真または、各団体で使用許可が下りている写真が、使用されていること

※ご自身で撮影した写真の場合、掲載の許可が下りているもの

◆②モデルコース記事

モデルコースについて、記事化する際は、Excelの「特集・モデルコースプラン表」のモデルコースのシートへの記入をお願いします。

【入稿要件】

- ・記事の構成要素：タイトル、リード文、本文（見出し、本文・写真等）、移動手段等
 - ・文字数：一言で終了しないように詳細な記載をお願いします。ただし、本文2,000文字を超える場合は、重要な箇所をピックアップし、再編集させていただくことがございます。
 - ・入稿期限：会期や見頃が限定されるものは、3ヶ月前を目安に入稿をお願いします。
- ※検索するお客様は先取りで旅行先を決定しますので、検索時期に合わせて掲載を希望するため

【掲載をお断りする場合のあるもの】

- 取材対象の掲載許可が得られておらず、権利関係の問題がクリアになっていないもの、またその点が曖昧なもの
- 専門性や信頼性に欠けるもの
- 個人的な旅行記やコラム、レポート、エッセイ、意見や見解でまとめられたもの
- 内容、表現、構成がわかりにくいもの

【記事のテーマ、構成について】

- (1)旅行喚起につながるテーマで作成する
- (2)「どうして薦めるのか」薦める理由を明確に盛り込む
- (3)信頼性のある記事として適切な情報量を盛り込む

【カテゴリ、エリアについて】

- ・ 選択することで関連するカテゴリや観光スポット、イベント情報にも関連情報として掲載され、ユーザーが記事を探す手立てとなります。適切なものを選択してください。

【名称・タイトル】

- ・ 30文字以内に収めることを目安とし、パッと見て内容がわかるようにコンパクトにまとめる

【概要・説明】

- ・ 200文字前後で記載し、前半にスポット名や地名などの情報を盛り込んで構成。
- ※ただし、脈絡がない構成、文章として成立していないものは修正をお願いします

【観光スポットまたは観光地等】

- ・ 15文字を目安とし、その段落でメインとなるワードを盛り込む

【本文】

- ・ 客観的な第3者の視点でまとめる
- ・ ご自身の体験した主観的な体験や感想を一部記載可能（記事全体が主観的な旅行体験記にならないようにお気をつけください。）

★推奨：写真1点につき、本文150～200文字程度での構成

【写真】

- ・ 写真の向き：横位置を基本とする
- ・ 人物の写り込みOK。ただし、掲載許可を得ているものであり、なおかつ構図が記念写真のような場合でないこと

★推奨：2：3かつ2,000px以上の写真

【記事テーマについての注意点】

- すでに記事化している場所を記事化することは問題ありませんが、違う切り口での記事作成をお願いします。
- （今後の展開として）過去にご自身が作成したスポットと同じスポットを記事にする場合、明確で客観的に判断できる差別化が必要です。難しい場合には、既存記事のリライトでご対応ください。
- 他の方が書いた記事で間違いや補足等、ユーザーにとって有益と思われる場合は担当までご連絡ください。
- グルメスポット（飲食店等）の紹介には、「名物・特産品」「その土地でしか食べられない」「そのお店でしか味わえない独自性のある体験ができる」といった要素が必要です。“人気”“美味しい”だけではなく、わざわざ行きたくなる旅行の動機付けができることが肝心です。

- ・特定のツアーについての記事は掲載できません。ただし、現地発着ツアーなど一部記事化、可能なものもあるので、以下をご確認ください。

《OKなもの》

- ・現地アクティビティ
- ・現地発着ツアー

※ただし、複数の旅行会社が同じような行き先を旅程に入れているようなものは除きます。その場合は社名やツアー名などを入れずに一般的なツアーの記事としてまとめてください。

《NGなもの》

- ・各地から発着し、特定の交通手段で回るようなツアー（バスツアー等）

【既存記事の情報更新について】

検索エンジンからのアクセス流入が多いことを踏まえると、記事の情報を新しいものにしていくことは、検索エンジン側からの評価にもつながり、アクセス獲得に有益だといわれています。

- ・ 会期日程を当年に更新する
- ・ 新たな付帯施設の情報を加筆する
- ・ 終了したサービスについてので記述をカットする
- ・ 再取材によって撮影した新たな写真に差し替える等

■よくある質問

Q.添付できる写真がありません。

担当が施設等の取材をさせていただくことは可能です。ただし、取材にかかる一連の費用（施設入館料等）をご負担いただきます。

Q.どんな写真を添付したらよいかわかりません。

ご自身で撮影した写真または、各団体で使用許可が下りている写真をお願いします。複数枚あり、選択に悩まれた場合は担当へご相談ください。

■よくある質問

Q.どんな記事を書けばよいかわかりません。

担当が、取材や聞き取りの上、記事作成をお手伝いすることは可能です。ただし、取材にかかる一連の費用（施設入館料等）をご負担いただきます。

Q.特定の事業者のみをピックアップした特集やモデルコース作成はできますか。

出来かねます。県観光公式サイトであるため、公平かつ公益性を鑑み、対象事業者を含めた記事の作成は可能です。担当までご相談ください。